とりもどせ!清らかな流れ

平成22年度河川水質調査の結果について (公表の根拠:八百津町生活排水処理基本計画)



平成22年度河川水質調査の結果についてお知らせします。

調査は、町内の公共河川16箇所を定点として、毎年の5月と11月の2回実施しています。

八百津町内の公共河川の環境基準は、「公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定」 で木曽川中流のA類型に該当します。

水 域	類型
木曽川中流(落合ダムから犬山頭首工まで)	Α

調査地点ごとの水域類型は、 調査結果から次のとおり分類されました。

動向の記号説明 :改善 :横ばい :悪化

						土川一」	ク心与肌的 ・以音 ・使はい ・志川	
	河川名	3	調査箇所	H22	H21	動向	備考	
荒		Ш	五宝滝駐車場前 頭首工	AA	Α		大腸菌濃度の改善によりA類型に改善されました。	
荒		Ш	荒川橋 歩道橋上流側	A A A A A A A A	Α			
南	宮	Ш	東橋下流側		Α			
油	皆 洞	Ш	油皆洞橋 歩道橋下流側					
杣	沢	Ш	東部農村センター下 農道橋上流側		Α		│ │大腸菌濃度が改善されればAA類型になります。	
飯	田	Ш	中屋敷水管橋上流側		Α			
石		Ш	石川橋下流側		Α			
長	曽	Ш	追分橋下流約10m		Α			
旅	足	Ш	水遊び場下流約10m		Α			
天	Ξ	Ш	天王橋(和)上流側		Α		大腸菌濃度が改善されればA類型になり、BODが改善されればAA類型になります。	
下	田	Ш	下田 農道橋下流側		Α			
祝		谷	薄野 水門		Α		│ │大腸菌濃度が改善されればAA類型になります。	
名	場 居	Ш	篠原 農道橋下流側	В	В		- 八勝国辰反が以告されればスス規型になりより。	
天	王	Ш	大洞川合流部 (伊)橋梁下流側		В			
辛	沢	Ш	稲荷前 橋梁下流側	С	Α		大腸菌濃度が改善されればAA類型になります。	
中	Щ	Ш	公民館前水門下流側	D	D		植物性プランクトン(アオコ)等の繁殖により、 水質のpH値が高くなっている。(pH=8.6) pH値が低くなれば、A類型に改善される。	

まとめ

AA類型の河川水域は、1調査地点になっています。

調査地点(No.2荒川 五宝滝駐車場前 頭首工)が大腸菌濃度の改善によりA類型からAA類型に改善されました。 A類型の河川水域は、8調査地点になっています。

8調査地点とも昨年度からA類型で変化はありません。8調査地点とも大腸菌濃度の改善されればAA類型になります。 B類型の河川水域は、5調査地点になっています。

調査地点(No.10 天王川 天王橋 上流約20m),(No.12下田川 下田 農道橋 下流側),(No.13 祝谷 薄野 水門)の3調査地点で汚染が進みA類型からB類型になりました。(No.6 天王川 大洞川合流点 橋梁 下流側)(No.12下田川 下田 農道橋 下流側)(No.13 祝谷 薄野 水門)(No.16 名場居川 篠原 農道橋下流側)の4調査地点は大腸菌濃度が改善されればAA類型になります。また、(No.10 天王川 天王橋 上流約20m)については、大腸菌濃度が改善されればA類型になり、さらにBODが改善されればAA類型になります。 C類型の河川水域は、1調査地点になっています。

(No.7 辛沢川 稲荷前 橋梁 下流側)の1調査地点で、汚染が進みA類型からC類型にはりました。 大腸菌濃度が改善されればAA類型になります。

D類型の河川水域は、昨年度、一昨年度と同じくNo.8 中山川(公民館前水門 下流側)の1調査地点です。 要因は、水質のpH値が異常に高くなったことによるものです。

生活排水中の窒素、燐の濃度が高くなると、植物性プランクトンが異常に繁殖します。植物性のプランクトンの光合成 作用により、水中の炭酸を消費する事で水質がアルカリ性になり、pH値が高くなります。

平成22年度の調査では、1調査地点で環境濃度が改善され、11調査地点で環境濃度の変化は見られませんでした。 また、4調査地点で環境の汚染が進んでいます。